

令和4年度第2回花巻市東和地域協議会 会議録

1 会議の日時及び場所

- (1) 日時 令和5年3月20日(月)午後2時00分～午後2時50分
 (2) 場所 東和総合支所 1階 第1会議室

2 出席委員(出席13名、欠席2名)

区分	団体等	氏名	出欠
第1号委員 公共的団体から 推薦された者	東和地域区長会会長	太田 求	出
	明日の小山田を考える会会長	浅沼 正昭	出
	浮田地区コミュニティ会議会長	千葉 雅宏	出
	花巻商工会議所東和支部会長	菊池 忠彦	欠
	東和町体育協会会長	小原 順	出
	花巻市社会福祉協議会東和支部長	菊池 一良	出
	花巻農業協同組合女性部 花巻地域支部東和支部長	下坂 誓子	欠
第2号委員 学識経験を有す る者	土澤アートクラフトフェア実行委員会	武政 文彦	出
	東和棚田のんびり RUN 実行委員会委員	川村 智子	出
	東和地域民生委員児童委員協議会	小原 千賀子	出
	東和地域教育振興運動実践協議会会長	松葉 孝博	出
	宮澤賢治東和の会会長	小原 節子	出
	土沢幼稚園PTAあやめの会副会長	小原 絵里香	出
	東和町婦人消防協力隊長	日下 明久美	出
第3号委員 公募委員		平野 悠広	出

3 市側出席者

○総合政策部(4名)

岩間総合政策部長 秘書政策課総合計画策定室: 富澤室長、村田次長、川村主査

○東和総合支所(5名)

菊池支所長 市民サービス課: 佐々木課長 地域振興課: 伊藤課長、及川課長補佐、伊藤地域づくり係長

4 傍聴者 (なし)

5 議事

- (1) 会長及び副会長の選出
- (2) 第2次花巻市まちづくり総合計画の策定状況について
 - ・令和4年度の取組状況について
 - ・第2次花巻市まちづくり総合計画長期ビジョンの骨子（案）について

6 議事の概要

- (1) 開会（及川地域振興課課長補佐）

本会議の成立報告（花巻市地域自治区設置条例第9条第2項）
- (2) 挨拶（菊池支所長）
- (3) 議事 進行役（伊藤課長が会長及び副会長選出まで）

議長（松葉会長）が進行
- (4) その他
- (5) 閉会（及川地域振興課課長補佐）

※会議での主な発言内容は、以下のとおり

1 開会（司会：及川地域振興課課長補佐）

ただいまから、花巻市東和地域協議会を開催いたします。

まず、委員の出席状況についてご報告いたします。委員15名のうち13名のご参加をいただいておりますので、花巻市地域自治区設置条例第9条第2項の規定による委員の半数以上の出席を満たしており、会議が成立いたしますことを報告いたします。

なお、本協議会につきましては、花巻市審議会等の公開に関する指針に基づき、会議を公開しておりますので、ご了承いただきたいと思います。

2 あいさつ（菊池支所長挨拶）

本日は年度末のお忙しい中、お集まりいただき誠にありがとうございます。

委員の皆様には令和4年6月5日に東和地域協議会委員としてご就任いただき、令和6年6月4日までの2年間務めていただくこととなりますが、ご就任以降本会議に付議する事項がなかったことから、本日が最初の会議となったところであります。地域協議会の権限につきましては、花巻市地域自治区設置条例に定めておりまして、地域協議会は市長その他の市の機関により諮問されたもの、または必要と認めるものについて審議し市長その他の市の機関に意見を述べることができると規定されております。対しまして市長は新市建設計画に関する事項、基本構想及び総合計画に関する事項、各種地域計画に関する事項、その他市長が必要と認める事項であって、自域自治区の区域に関わるものを決定しまたは変更しようとする場合においては予め地域協議会に諮問し意見を聞かなければならないと定められております。

本日は第2次花巻市まちづくり総合計画の策定状況につきまして令和4年度の取組状況の報告と第2次花巻市まちづくり総合計画長期ビジョンの骨子案を説明させていただくものです。本日の会議では忌憚のないご意見等を頂戴し議論が深められます事をお願い申し上げまして、開会にあたりましての挨拶といたします。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

(司会)

本日の会議に出席しております委員を紹介します。委員を司会が紹介。
また、本日出席している職員を紹介します。職員を司会が紹介。

3 議事

会長及び副会長の選出

(進行役として伊藤課長が進行)

進行役(伊藤課長)

花巻市地域自治区設置条例第7条第1項の規定により、会長及び副会長は委員の互選により定めることとなっております。

まず、会長の選出方法についてご意見のある委員はいらっしゃいますか。

ご意見がないようですので、立候補または推薦などの提案を伺いたいと思います。

(浅沼委員)

事務局案があれば示してほしい。

進行役(伊藤課長)

事務局案とのご意見がありました、皆さんよろしいでしょうか。

(委員から「異議なし」の声)

進行役(伊藤課長)

それでは、事務局案の説明をお願いします。

(及川補佐)

事務局案ですが、前回も務めていただいた東和地域教育振興運動実践協議会会長の松葉委員にお願いしてはどうかと思いますが、よろしくをお願いします。

進行役(伊藤課長)

他に案はございますか。無いようですので、会長には松葉委員ということでよろしければ拍手で承認をお願いします。

(拍手により承認)

進行役(伊藤課長)

それでは、会長に松葉委員が決定いたしましたので、花巻市地域自治推進協議会条例第4条第2項の規定により、会議の議長は会長が行うことと定められておりますので、以降の進行は

松葉会長にお願いしたいと思います。

(松葉会長)

ただいまご承認いただきました松葉でございます。会長の任務を全うしたいと思っておりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

それでは、議事を再開します。副会長の選出方法は会長同様に委員の互選によって選定することと定められておりますので、選出方法についてご意見のある委員は挙手をお願いします。

ご意見は無いようですので、立候補または推薦がありましたら挙手をお願いします。

(浅沼委員)

会長から推薦されてはどうか。

(松葉会長)

新しい委員もいらっしゃるので、事務局案ではいかがでしょうか。

(小原節子委員)

出来れば女性の委員がよろしいかと思っております。

(松葉会長)

それでは、女性の意見も踏まえて事務局の説明をお願いします。

(及川補佐)

事務局案ですが、東和棚田のんびりRUN実行委員会の川村委員にお願いしてはどうかと思っておりますが、よろしくをお願いします。

(松葉会長)

他に案はございますか。無いようですので、副会長には川村委員ということでよろしければ拍手で承認をお願いします。

(拍手により承認)

(川村副会長)

不慣れではありますが、よろしくをお願いします。

(松葉会長)

それでは、次の議事に入ります。

第2次花巻市まちづくり総合計画の策定状況についての説明をお願いします。

(及川補佐)

担当の総合政策部職員が別室で待機しておりますので、入室の許可をお願いします。

(松葉会長)

お願いします。

※岩間総合政策部長、秘書政策課総合計画策定室富澤室長、村田次長、川村主査入室

(松葉会長)

それでは、1点目の令和4年度の取組状況についての報告をお願いします。

(岩間部長)

本日は貴重なお時間をいただきまして、現在進めております第2次花巻市まちづくり総合計画についてご説明させていただきます。

まちづくり総合計画は、以前は地方自治法に定められておりまして、基本構想について策定すること、またそれについて議会の議決を経ることが法によって定められておりました。その後、地方自治の推進ということが叫ばれるようになり、平成23年5月に地方自治法が改正されまして、それ以降計画を作るか否かまた作った場合に議会の議決を頂くかどうかは全て市の判断に委ねられたという状況でございます。現在、平成25年に策定のまちづくり総合計画を推進しておりますけれども、これにつきましては市民の皆様とまちづくりを進めるために計画は作ったほうが良いと、また作った際は議会の議決を頂くべきだと判断のうえ進めてきております。今後策定することになっております第2次花巻市まちづくり総合計画につきましても同様の考え方で策定し議会の議決を経ていくという考えでございます。

この第2次花巻市まちづくり総合計画の策定につきましては、基本方針を策定いたしまして総合計画の審議会のほかに昨年5月10日にこちらの協議会においても原案について可とすると答申をいただきまして、それに基づいて今まで策定を進めてきております。本日は今年度どのような取り組みをしてきたのかご報告申し上げたうえで、まちづくり総合計画の骨子について案を持ってきましたので、そのことについてご意見を頂ければと思っております。詳しい内容につきましては総合計画策定室より説明させていただきますのでよろしくお願ひいたします。

(富澤室長、村田次長の順で資料により説明)

(松葉会長)

ただいま担当より報告がありました。委員の皆さまからご質問やご意見がありましたら挙手をお願いします。

(太田委員)

配布されていない資料は皆さんにどのような方法で知らせるのか。

(村田次長)

資料の配置につきましては、各総合支所や各振興センターなどに3月中には配布する予定としておりますが、周知につきましてはホームページや広報で配置している場所などもご紹介したいと考えております。

(松葉会長)

私からも質問します。

分野別施策の達成状況で人づくり、地域づくりの達成されていない割合が多い要因は何か。

(村田次長)

資料の成果指標につきましては、平成26年度に設定した目標値について毎年度評価しております。こちらの資料に示しているのは令和3年度の実績になります。地域づくり分野におきましてはこの指標のうち、例えば振興センターの利用状況であったり、一人当たりの利用状

況を指標としておりまして、令和3年度はコロナ禍で施設の利用制限などがあったことにより達成できなかった割合が多いことが挙げられます。それから人づくり分野におきましても、行事や生涯学習への参加状況を測る指標としておりまして、やはり同様にコロナ禍で達成できなかった割合が多くなったものと捉えております。しかしながら、コロナ禍においても各地域で出来るものは取り組まれているもの捉えておりまして、そういった取組状況につきましては、本日の資料に添付はしておりませんが、報告書に個別の政策や施策について載せておりますので、そちらもご覧いただければと思います。

(松葉会長)

はい。ありがとうございます。
他にございませんか。

(小原節子委員)

ただいま資料を拝見し、素晴らしい内容であると感じておりますが、達成率の4段階評価は計画が行われたと理解してよろしいか。また、達成したけれども結果が良くなかったとか反省点などの評価がないように感じる。

(富澤室長)

現在のまちづくり総合計画は21の政策と72の施策があり、一部行政経営の分野については成果指標とか目標設定できないものもあります。基本的には政策、施策ともに目標値を設定し細かい事務事業として実施しておりまして、資料の評価報告書としてまとめたのは令和4年度から令和5年度に移る現段階で、4月にはもう事務事業の評価が始まります。その中で内部の各部署で評価をして、その評価が正しいのかどうかを行政評価委員会で毎年評価いただいております。その結果が今8年間分ありますので、それをまとめたものがこの評価報告書になります。今回お示ししておりませんが、政策・施策ごとの評価までになりますと、例えば達成できていない原因にはこういう事がありましたとか、ついては次年度にはこういう視点が必要であるなど、達成できなかった場合は今後どういう取り組みが必要なのかという、政策・施策ごとの評価には反省点も記載されております。本日お示しの概要版だけでは汲み取れなかった点は大変恐縮ですが、200ページを超える報告書を見ていただくとご理解いただければと思います。

(松葉会長)

全体の報告書には詳しく載っているということですね。他にございませんか。

(日下委員)

コロナ禍によって、振興センターの利用が少なかったとの事ですが、それ以外で評価が低かった分野はありますか。

(富澤室長)

先ほどは地域づくりの分野で評価が低かったと申し上げたが、そのほかであれば生涯学習分野、スポーツ分野、何より経済的にも影響が出そうな分野として観光分野などが挙げられます。

(松葉会長)

他にございませんか。

無いようですので次に進みたいと思います。2点目の第2次花巻市まちづくり総合計画長期ビジョンの骨子（案）について説明をお願いします。

（富澤室長が資料により説明）

（松葉会長）

ありがとうございます。

ただいま担当より説明がありました。委員の皆さまからご質問やご意見がありましたら挙手をお願いします。

（武政委員）

前回の会議でも質問したんですが、SDGsでの関連でローカル指標を実態に基づいて説明していただきたいと意見を言ったんですけど、現時点での案として例えば目標1「貧困をなくそう」の具体的な指標はお持ちですか。

（富澤室長）

現段階では、具体的な案は持っておりません。ただ先ほどご説明した総合計画の長期ビジョンで将来都市像から各政策・施策がどのようなものであるのか、SDGsに関しては花巻市が取り組むべき政策・施策がどういったSDGsの17のゴールに関連するのかというところを長期ビジョンの中でお示ししたいと現段階では考えております。

（武政委員）

それでは、ローカル指標は設定しないという事で理解してよろしいですか。

（岩間部長）

現時点で花巻市におけるローカル指標というところまでいけるかということ、なかなか難しいのではないかと捉えております。今後の取組の中でローカル指標について取り組んでいく必要があるかどうかという部分について、この計画の中で示すことは出来ると思います。計画策定の時点でローカル指標まで設定するということには至らないと考えております。

（武政委員）

それでは、ローカル指標で「貧困をなくそう」というゴールを目指すためには、ローカル指標で生活保護率を下げるという指標を設定している市町村もあるが、そういったものが無い状態でSDGsの関連を計画に載せるのは、単にやってる感だけじゃないかと心配になってくるんですよ。本当に達成する気があるんだったら、花巻市では具体的に何を達成するのかその内容まで考えておかないと8年間で、例えば「貧困をなくそう」と掛け声だけで終わってしまうのではないかとちょっと心配です。

（岩間部長）

前回の会議の際にもご意見をいただいております。それにつきましては私共も理解しております。SDGsにつきましては団体との意見交換を行ったと先ほど説明させていただきましたけれども、その中で青年会議所さんと意見交換させていただいた際に、市ではこれまでSDGsについてほとんど取り組んでいない状況にあるのではないかと、まずは市民の皆さんにSDGsとは何なのか理解を得ること、社会教育的に行っていく必要があるのではないかとご意見をいただきました。その中で我々と致しましては先ずSDGsの理念を市民にお知らせ

していくという第一歩からやっていかなければならないと捉えておまして、その中で今後花巻市がどのようなローカル指標を設定していくべきかという事は今後の検討になってくると思います。またアクションプランは4年ごとに2度策定することになりますので、その中で前期の課題が見えてきた部分や目標が見えてきた部分について後期のアクションプランの中で設定できるものがあれば、そういう事も考えていくという事はあり得ると捉えております。

(武政委員)

ご存じのとおり国連のSDGsの世界目標は2030年に設定されていますから、あと7年ですよ。ですから市民に理解していただくという事をやっていくと2030年に達してしまう。そうなる前に国連では3年前くらいから新たな指標を設定し始めますので、その辺の動きも見ながらやっていただきたいと思います。

(小原節子委員)

花巻市は確かだいぶ前に聞いたところ、消滅する市ランキングで20番だと記憶していますが。私は旧花巻市で高校まで育ちましたので、花巻市が大好きで何とかしたいと思っておりますが、行政の方々の資料は大変立派ですが、もう少しスピートを上げていかないと、どんどん人口が減っていくと思います。東和町は頑張っているほうだと思いますが、ある行政の評価では花巻市はあまり良くないと聞いています。8年間で何かが良くなって人口が増えるようであれば良いですが、滝沢市のような住みたいまちになってないという点では私たちも反省をしなければいけないし、新幹線の乗降者が東北新幹線では一番少ないという事はご存知ですか。そういうデータを見ながら私も大好きな花巻市のために何か出来ればと本日の会議に参加しました。何かをやるかどうかではなく、やった結果ももっとこうすべきであったとか、あるいは無駄なやり方だったとか、そういう事が評価ではないかと私は考えていますけど、その辺を検討いただきながら、次回の評価を確認したいと思います。市民も協力しますので、住みたい花巻市、住みたい東和町になっていただきたいと思います。

(岩間部長)

ご意見ありがとうございます。

行政のスピード感がないというご指摘は肝に銘じて頑張っていきたいと思います。

それから、花巻市では令和元年から人口動態で見ますと社会増減では転入のほうが超過している状態が続いております。ただどうしても出生率が低いこと、高齢化率が高いため死亡者が多いことで中々人口増にならない状態ですが、転入超過が続いているという動きをもっと加速させていきたいと、それもありまして今回プロジェクトとして二つの視点を以て更に事業を進めて参りたいと考えております。

市も努力してまいりますので、ご協力をお願いしたいと思います。

(松葉会長)

他にございませんか。

(日下委員)

本日の資料でニュースレターやアンケート調査結果を拝見しましたが、すごく良いなと感じました。これからの市を担っていく若い方々がワークショップに参加されて、すごく期待感を持ちました。これからも市民の声を拾い上げていただくという事を続けていただきたいと思います。

(松葉会長)

他にございませんか。

(委員から「なし」の声あり)

それでは、本日の協議は以上となります。

その他で何かございませんか。

(小原千賀子委員)

盛岡市が世界中で話題となっておりますし、コロナも落ち着きつつあり、盛岡市を訪れる人が多くなっている中で、観光客は空からは花巻空港に降りるわけですが、花巻市として観光面で何か始めているのか、始めていなければこの機会を逃さず取り組んでほしい。

(岩間部長)

広域の観光に関してですが、基本的には観光協会さんで中心となって昨年からホームページも充実しております、一度ご覧になっていただくとお分かりいただけると思います。それから昨年から実証実験的に行いました自転車を活用した観光にも来年度から力を入れようと考えております、既に予算化しております。これは花巻市を訪れる観光客の方がどういう動きをしているかGPS機能を活用して調査した結果、自転車を使つての移動に効果がありそうだという事で電動自転車を導入して、花巻市の観光をしていただきたいという作戦を練っております。それから温泉を活用した観光につきましてはも、コロナ禍で他の温泉地でも苦戦した中で市の支援もあり、コロナ禍以前の75%は確保している状況です。盛岡へのお客様は花巻温泉を使つていただいて、その後花巻のまちなかを周遊していただくような流れを作っていく取り組みなども予算化している状況です。

(松葉会長)

他にございませんか。

(委員から「なし」の声あり)

それでは、本日の協議を終了いたします。委員の皆さまありがとうございました。

(及川補佐)

その他、委員の皆さまから何かございますでしょうか。無いようですので、以上をもちまして、花巻市東和地域協議会を閉会とさせていただきます。ありがとうございました。